

新型コロナウイルス感染症対策に関するお願い

新型コロナウイルス感染症の拡大をふせぐため、東京大学ではさまざまな対策を講じています。口述試験はオンラインで実施する予定ですが、筆記試験については、会場施設と協議しながら従来通りの集合試験の実施準備を進めています。この際も十分な感染防止対策を取ることになります。

しかしながら、今後の感染状況によっては、筆記試験自体の中止を含めた対応が必要となるかもしれません。その場合は、受験されるみなさまの登録メールアドレスにご連絡するとともに、本所ウェブサイトのニュースにも掲載いたします。試験日が近づいてきましたら、必ずご確認いただくようお願いいたします。

また、受験を控えていただくことも含め、下記の注意事項をお守りいただくようあらかじめお知らせいたします。

【重要】 注意事項

1. 【当日の受験を控えていただく方】

他の受験者等への感染の恐れがありますので、下記に該当する方は当日受験できません。ご理解ください。

1. 新型コロナウイルス感染症に罹患し治癒していない方
2. 新型コロナウイルス感染者の濃厚接触者として健康観察の指示を受けている方
3. 試験当日に発熱(37.5度以上)や風邪症状がある方
4. 体調不良の方(試験開始後体調不良となった場合、受験を中止していただくことがあります)
5. その他、感染制御の観点から試験会場への入場が好ましくないと判断される方

2. 【検温の実施】

試験当日の朝、必ずご自身で検温を行ってください。37.5度以上の場合は試験会場へ入場できません。その場合の連絡方法は後日お知らせいたします。測定体温は、メモをとるなどして控えておいてください。当日入場時に確認させていただきます。

なお、入場時にも再度検温いたします。37.5度以上の場合は入場できません。

3. 【手洗いもしくは手指消毒の励行】

試験の前後や休憩時間等には適宜手洗いもしくは手指消毒など、感染防止対策にご協力ください。なお、試験会場には消毒薬の備え付けを予定しております。

4. 【マスクの着用等】

咳エチケットの励行にご協力ください。試験当日は試験時間中を含め、マスクの着用をお願いいたします。ただし、写真照合の際は、試験監督者の指示に従ってマスクを外していただきます。会場では、試験監督者もマスクを着用しますので、あらかじめご了承ください。

5.【試験会場の換気】

試験会場は、適宜、窓やドアを開けて換気を行います。室温の変化に対応できる服装でお越しください。

<問合せ先>

東京大学史料編纂所 総務チーム

〒133-0033

東京都文京区本郷7-3-1

TEL:03-5841-0256

問い合わせ時間 平日10時～17時

メール: jim1@hi.u-tokyo.ac.jp

ホームページ: <http://www.hi.u-tokyo.ac.jp/index-j.html>

※現在、総務チームは在宅勤務・時差出勤を実施しております。メールの返信にお時間をいただく場合がありますがご了解ください。

<東京大学 新型コロナウイルス対策タスクフォースからの指示に基づく感染防止策
>

採用試験当日は以下の感染防止策の実施・徹底をいたします。

- *受験者には事前に、当日入構前に体調不良となった者は受験できない旨周知します。
- *試験開始後に体調不良となった者については別室を用意し、体温等の体調を確認し、異常がある場合には退構して頂くようにします。
- *受験できなかった者への代替措置は行いません。
- *受験者には受験会場入室時に非接触体温計による検温を行います。
- *受験者には必ずマスクを着用させます。
- *試験の開始前後を含めて、常に参加者間の距離を1 m 以上置くことができるような動線及び座席配置とします。
- *問題用紙等の配付は、手渡しではなく机上据置等の方式で実施します。
- *手指消毒液の持込・設置を行い、受験者には試験開始前に手洗い・消毒を呼びかけます。
- *除菌に必要なアルコール・雑巾等を持参のうえ、試験の開始前・終了後に、試験で使用する椅子、机等の全備品、ドアノブ、手摺りの除菌を実施します。
- *試験の開始前、試験中、終了後などに定期的に窓やドアを開放し、換気を行います。